



【添付資料】
在アジア日系製造業の経営実態

- ASEAN・インド編 -
(2005年度調査)

2006年3月30日

日本貿易振興機構(ジェトロ)
海外調査部 アジア大洋州課

調査対象および回答企業の内訳

- ジェトロは2006年1月11～2月3日、ASEAN6カ国(タイ、マレーシア、シンガポール、インドネシア、フィリピン、ベトナム)およびインドに進出している日系製造業企業を対象にアンケート調査を実施した。日本側による直接、間接資本の合計が10%以上である製造業企業1,865社を対象とし、966社から有効回答を得た(有効回答率51.8%)。
- 回答企業を国・地域別で見ると、タイが全体の21%、フィリピンが19%で、マレーシア(18%)、インドネシア(16%)、シンガポール(10%)、ベトナム(9%)、インド(7%)と続いた。
- 業種別では、上位5業種(輸送用機器部品、電気・電子部品、金属製品、化学品、電気機械電子機器)で全体の過半を占めた

回答企業の内訳(国・地域別)

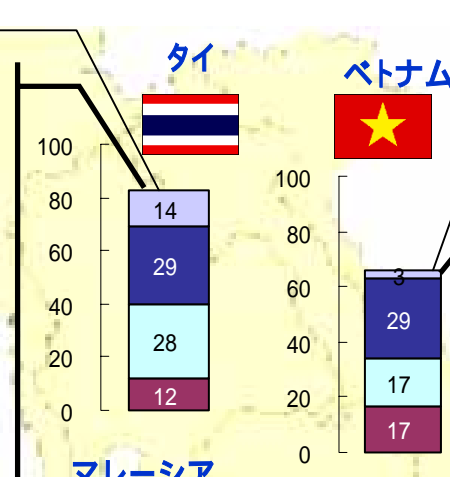
国・地域	件数	有効回答率 (%)	構成比 (%)
総数	966	51.8	100.0
ASEAN 計	897	50.5	92.9
タイ	201	70.8	20.8
マレーシア	172	59.9	17.8
シンガポール	96	60.0	9.9
インドネシア	158	28.6	16.4
フィリピン	185	69.8	19.2
ベトナム	85	37.3	8.8
インド	69	76.7	7.1

回答企業の内訳(業種別)

業種	件数	構成比 (%)
総数	966	100.0
食品・農水産加工品	47	4.9
繊維	15	1.6
衣服・繊維製品	18	1.9
木材・木製品	4	0.4
家具・インテリア製品	6	0.6
紙・パルプ	5	0.5
化学品	74	7.7
石油製品	8	0.8
プラスチック製品	53	5.5
医薬品	6	0.6
ゴム製品	24	2.5
窯業・土石	20	2.1
鉄鋼	41	4.2
非鉄金属	31	3.2
金属製品	75	7.8
一般機械	48	5.0
電気機械電子機器	72	7.5
電気・電子部品	143	14.8
輸送用機器	26	2.7
輸送用機器部品	149	15.4
精密機械	17	1.8
その他	84	8.7

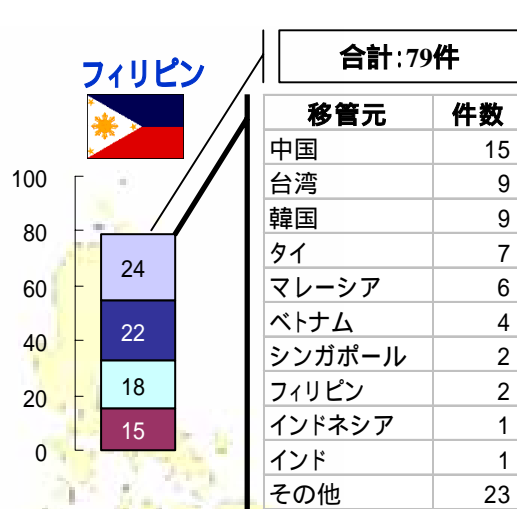
合計:83件

移管元	件数
韓国	15
台湾	13
中国	12
マレーシア	10
タイ	8
シンガポール	5
インド	3
インドネシア	2
フィリピン	2
ベトナム	2
その他	11



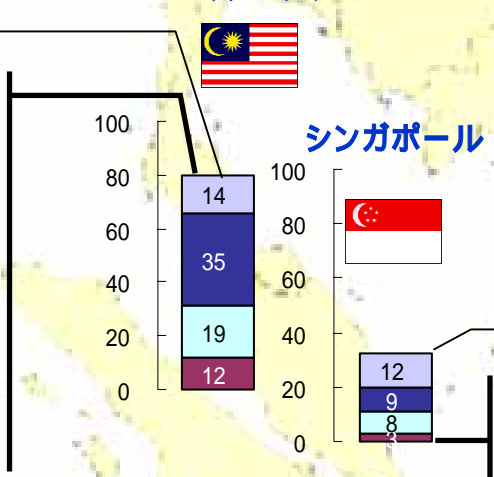
合計:66件

移管元	件数
中国	17
タイ	11
台湾	8
韓国	7
マレーシア	6
シンガポール	5
インドネシア	3
フィリピン	3
香港	2
ベトナム	1
その他	3



合計:80件

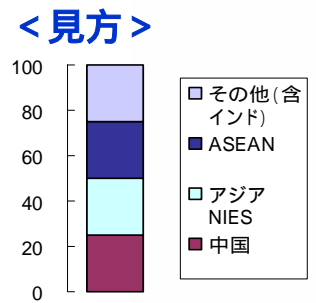
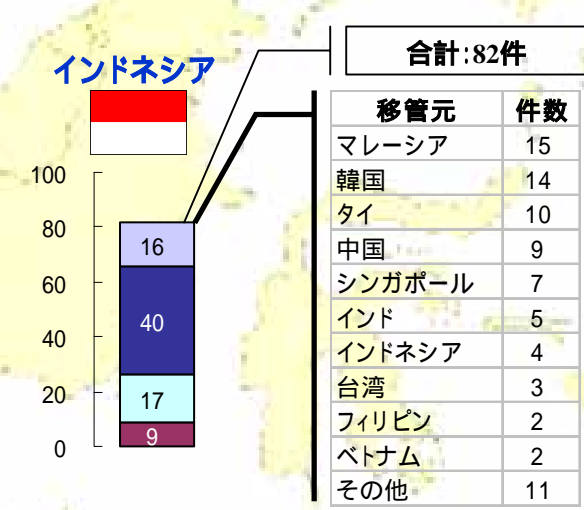
移管元	件数
中国	12
シンガポール	11
韓国	9
台湾	8
タイ	7
インドネシア	6
ベトナム	5
マレーシア	3
フィリピン	3
香港	2
インド	1
その他	13



移管先からみた生産機能および工場の一部の移管状況 (日本からの移管を除く)

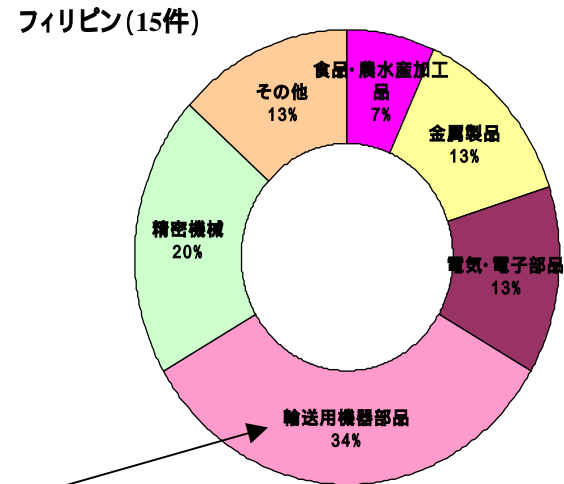
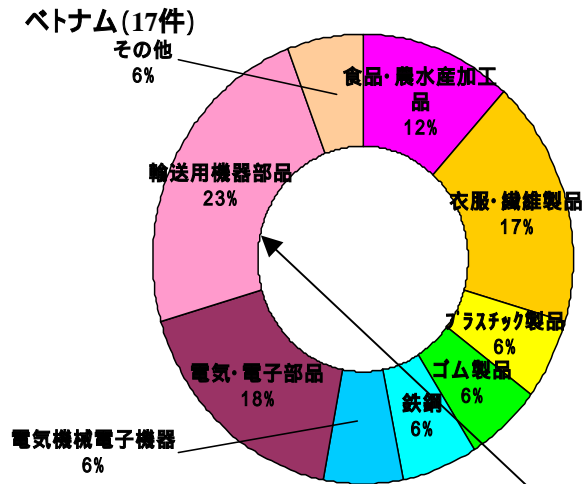
合計:32件

移管元	件数
韓国	4
シンガポール	3
中国	3
台湾	3
タイ	2
インドネシア	2
マレーシア	1
ベトナム	1
インド	1
香港	1
その他	11

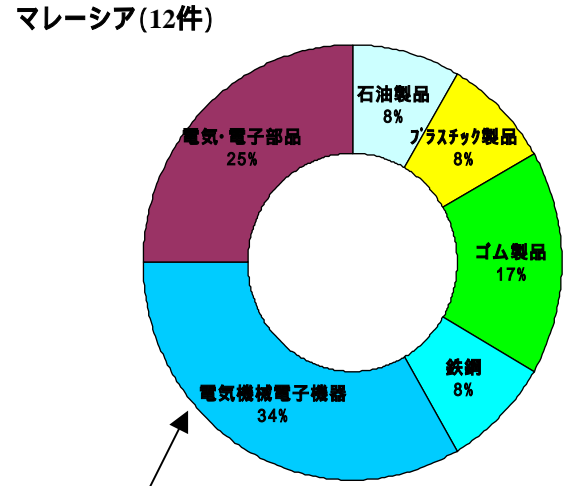
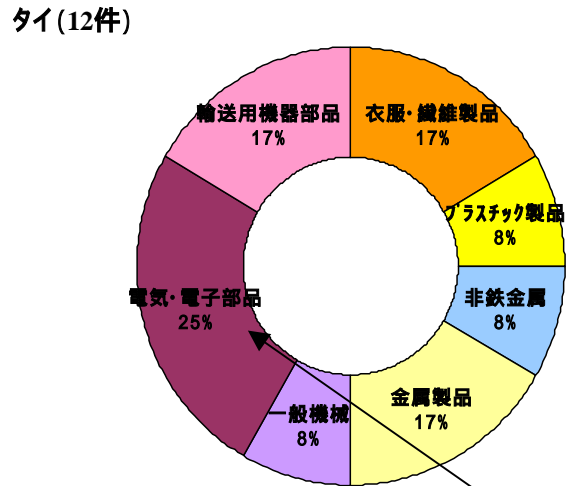


- 1 シンガポールはASEANに分類。
- 2 左横の目盛は移管してきた件数を表わす。

業種別にみた中国からの移管



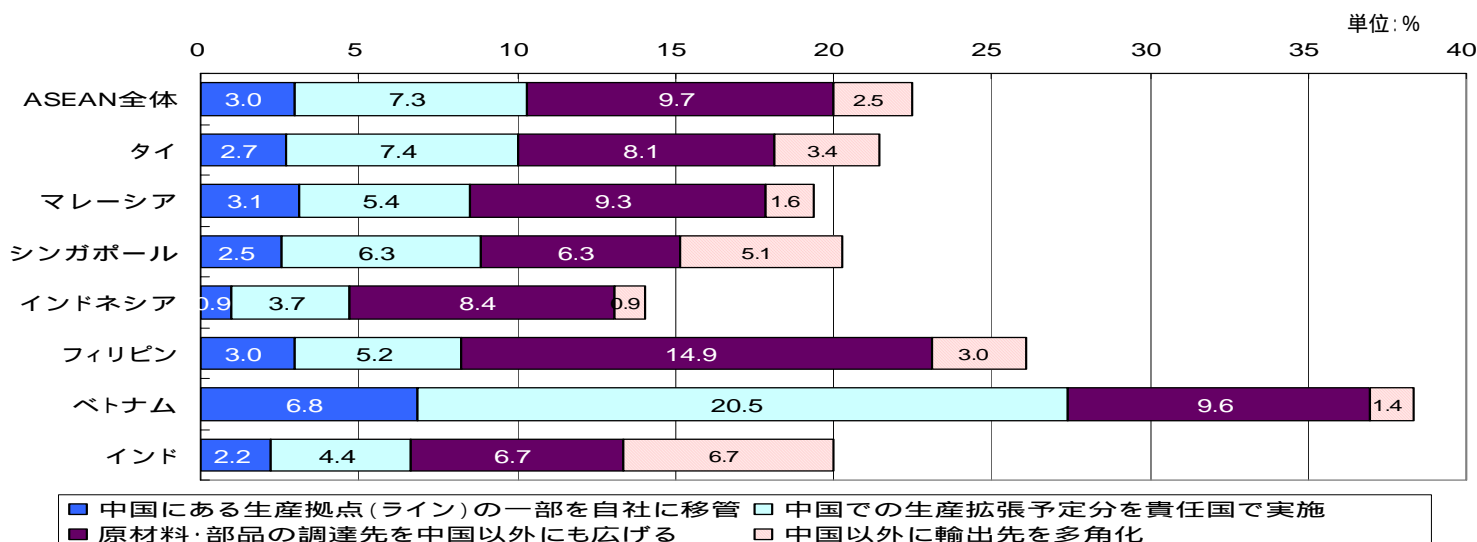
ベトナム・フィリピン向けでは輸送用機器部品が多い



タイ、マレーシア向けは電気機械・電子機器関連が多い



中国ビジネス・リスク分散 受け皿としてベトナムへの関心高まる



「中国での生産拠点の一部移管」、
「生産拡張予定分を自国で実施」と
の回答はベトナムが最多。

中国でのビジネス・リスクへの対応(複数回答)

単位%

	有効回答	中国にある生産拠点(ライン)の一部を自社に移管	中国での生産拡張予定分を自国で実施	原材料・部品の調達先を中国以外にも広げる	中国以外に輸出先を多角化	特に対応していない	その他
ASEAN全体	671	3.0	7.3	9.7	2.5	73.2	8.9
タイ	149	2.7	7.4	8.1	3.4	74.5	8.1
マレーシア	129	3.1	5.4	9.3	1.6	80.6	4.7
シンガポール	79	2.5	6.3	6.3	5.1	78.5	6.3
インドネシア	107	0.9	3.7	8.4	0.9	76.6	10.3
フィリピン	134	3.0	5.2	14.9	3.0	63.4	14.9
ベトナム	73	6.8	20.5	9.6	1.4	64.4	8.2
インド	45	2.2	4.4	6.7	6.7	75.6	8.9

中長期的(5~10年)な最適生産拠点として

関心が集まるタイ・ベトナム(択一設問)

業種・国別での中長期的に最適な生産拠点							
				上段: 回答企業数(社)、下段: 構成比(%)			
タイ		マレーシア		シンガポール		インドネシア	
総数	237	総数	79	総数	26	総数	73
	100.0		100.0		100.0		100.0
輸送用機器部品	49	電気・電子部品	19	化学品	8	輸送用機器部品	12
	20.7		24.1		30.8		16.4
電気・電子部品	30	その他	9	プラスチック製品	4	その他	9
	12.7		11.4		15.4		12.3
金属製品	21	化学品	8	鉄鋼	3	電気機械電子機器	8
	8.9		10.1		11.5		11.0
化学品	16	食品・農水産加工品	6	精密機械	3	電気・電子部品	7
	6.8		7.6		11.5		9.6
プラスチック製品	16	一般機械	5	一般機械	2	鉄鋼	5
	6.8		6.3		7.7		6.8
鉄鋼	16	電気機械電子機器	5	その他	2	化学品	4
	6.8		6.3		7.7		5.5
一般機械	16	輸送用機器部品	5	食品・農水産加工品	1	金属製品	4
	6.8		6.3		3.8		5.5
食品・農水産加工品	13	ゴム製品	4	非鉄金属	1	食品・農水産加工品	3
	5.5		5.1		3.8		4.1
非鉄金属	13	金属製品	4	電気機械電子機器	1	家具・インテリア製品	3
	5.5		5.1		3.8		4.1
電気機械電子機器	13	プラスチック製品	3	電気・電子部品	1	プラスチック製品	3
	5.5		3.8		3.8		4.1
フィリピン		ベトナム		インド		中国	
総数	56	総数	199	総数	110	総数	100
	100.0		100.0		100.0		100.0
電気・電子部品	14	電気・電子部品	38	輸送用機器部品	28	電気・電子部品	16
	25.0		19.1		25.5		16.0
金属製品	11	その他	25	その他	14	輸送用機器部品	11
	19.6		12.6		12.7		11.0
輸送用機器部品	9	輸送用機器部品	22	化学品	11	金属製品	9
	16.1		11.1		10.0		9.0
化学品	4	電気機械電子機器	21	電気・電子部品	10	電気機械電子機器	9
	7.1		10.6		9.1		9.0
その他	4	プラスチック製品	14	電気機械電子機器	9	化学品	8
	7.1		7.0		8.2		8.0
食品・農水産加工品	3	食品・農水産加工品	11	金属製品	7	一般機械	8
	5.4		5.5		6.4		8.0
電気機械電子機器	3	金属製品	10	一般機械	5	プラスチック製品	6
	5.4		5.0		4.5		6.0
一般機械	2	精密機械	8	プラスチック製品	4	食品・農水産加工品	5
	3.6		4.0		3.6		5.0
輸送用機器	2	ゴム製品	7	窯業・土石	4	鉄鋼	5
	3.6		3.5		3.6		5.0
木材・木製品	1	一般機械	7	食品・農水産加工品	3	ゴム製品	4
	1.8		3.5		2.7		4.0

最適な生産拠点としてタイ、ベトナム、インド、中国の上位4カ国に関心が集まる

電気・電子部品や輸送用機器部品の輸出・生産拠点として関心を集めるタイ、ベトナム

主要6業種でみた中長期的な最適生産拠点国(上位5カ国)								
化学品(70社)			プラスチック製品(53社)			電気機械電子機器(72社)		
国名	回答企業数(社)	構成比(%)	国名	回答企業数(社)	構成比(%)	国名	回答企業数(社)	構成比(%)
タイ	16	22.9	タイ	16	30.2	ベトナム	21	29.2
インド	11	15.7	ベトナム	14	26.4	タイ	13	18.1
マレーシア	8	11.4	中国	6	11.3	インド	9	12.5
シンガポール	8	11.4	シンガポール	4	7.5	中国	9	12.5
中国	8	11.4	インド	4	7.5	インドネシア	8	11.1
電気・電子部品(140社)			輸送用機器(23社)			輸送用機器部品(144社)		
国名	回答企業数(社)	構成比(%)	国名	回答企業数(社)	構成比(%)	国名	回答企業数(社)	構成比(%)
ベトナム	38	27.1	タイ	7	30.4	タイ	49	34.0
タイ	30	21.4	ベトナム	4	17.4	インド	28	19.4
マレーシア	19	13.6	インド	3	13.0	ベトナム	22	15.3
中国	16	11.4	インドネシア	2	8.7	インドネシア	12	8.3
フィリピン	14	10.0	フィリピン	2	8.7	中国	11	7.6
			中国	2	8.7			

裾野産業の発展・育成と 研究・技術者のレベル向上が今後の投資誘致へのカギ －中国との投資環境比較－

中国と比較したASEAN及びインドの投資環境の評価指数

(評価指数は、自国の投資環境が、中国より「優れている」と回答した企業の割合から「劣っている」と回答した企業の割合を差し引いた残差。中国との比較で自国の投資環境が優れている場合は、プラス(最高100)、劣っている場合はマイナス(最低 -100)となる)。

裾野産業と人材レベルの向上が課題

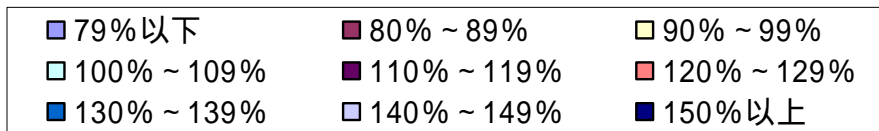
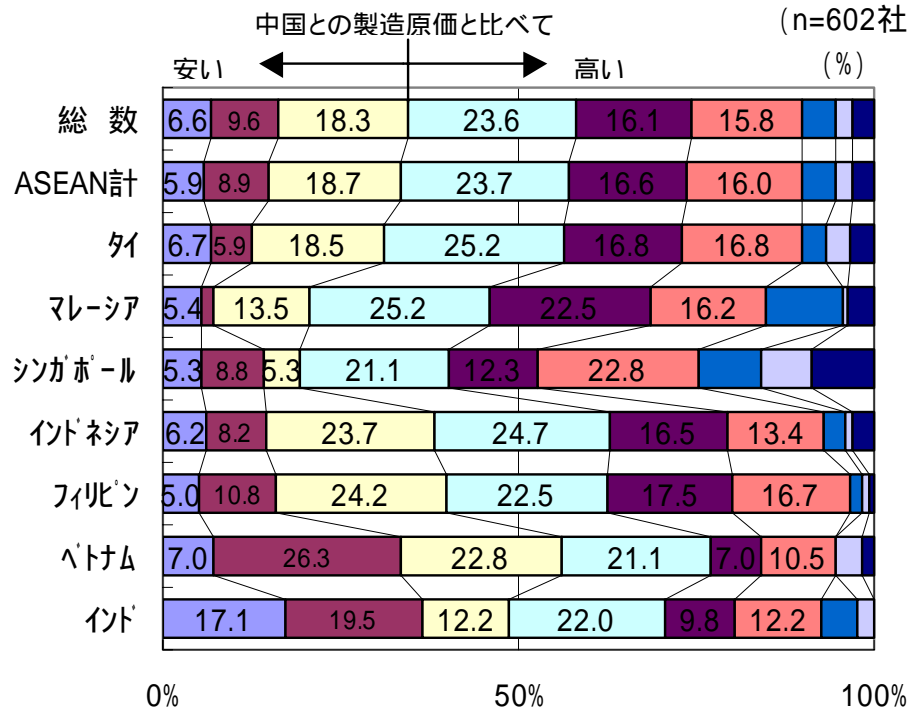
評価項目	総数	ASEAN計							インド
		タイ	マレーシア	シンガポール	インドネシア	フィリピン	ベトナム		
政治・社会の安定性	48.0	47.9	90.8	84.8	95.7	22.7	17.4	73.8	50.0
従業員のコミュニケーション能力	43.6	41.7	34.6	52.7	88.2	7.4	63.0	20.3	71.8
投資関連法制の透明性	37.6	38.6	68.9	66.1	92.6	17.2	10.3	6.9	22.5
税制システム	28.8	31.6	50.4	61.7	97.1	35.2	9.6	7.0	13.2
インフラ整備	1.8	7.4	64.5	67.0	95.6	59.8	64.7	74.6	77.5
労務管理のしやすさ	31.3	33.5	52.0	21.2	85.1	4.4	17.2	48.3	0.0
研究・技術者のレベル	10.1	14.1	7.4	9.5	75.0	65.6	34.5	20.7	33.3
裾野産業の発展状況	31.1	31.1	27.5	6.6	22.1	71.1	86.1	85.2	31.6
為替変動リスクの少なさ	3.4	2.7	13.1	30.2	52.2	68.1	45.6	28.1	13.2
通関手続き	29.9	34.6	42.0	64.2	95.6	14.4	22.6	7.0	40.5
知的財産権の保護	23.9	22.8	34.2	38.5	94.1	12.1	1.8	6.9	39.5

中国より高い評価を受けた
インドの研究・技術者人材
レベル。

(注) 当該設問には、中国になんらかの拠点を持っている在ASEAN・インド企業が回答した。

ASEAN・インド進出日系企業の3割強、 製造原価が中国より安い

中国の製造原価を100とした場合のASEAN・インドの製造原価を%で表わした。
100より低ければASEAN・インドの方が、製造原価が安い。



- 現地での代表的な生産品目について、中国に関連会社を持っている企業に対し、中国での製造原価を100とした場合での比較を聞いたところ、全体では「中国での製造原価の方が安い」(100%以上)との回答が65.5%となった。
- ただし「中国での製造原価より安い」(100%未満)の回答はASEAN・インド全体で34.5%と3割超となった。特にインド、ベトナム、フィリピンでは100%未満との回答が4~6割近くに達した。

注:製造原価とは工場や生産現場でかかった原価(=材料費+労務費+直接経費+製造間接費からなる)。

営業利益、8割の企業で黒字

	2005年の営業利益見通し			2005年の営業利益見通し (前年比)			2006年の営業利益見通し (前年比)		
	黒字	均衡	赤字	改善	横ばい	悪化	単位・%		
							改善	横ばい	悪化
総数	75.7	9.4	14.9	49.6	20.6	29.7	48.7	32.6	18.7
A S E A N 計	75.4	9.5	15.2	48.5	21.4	30.1	47.5	33.4	19.1
タイ	84.6	6.5	9.0	52.8	21.6	25.6	48.3	34.3	17.4
マレーシア	70.3	12.2	17.4	42.7	22.2	35.1	46.2	40.9	12.9
シンガポール	80.2	9.4	10.4	46.9	20.8	32.3	49.0	38.5	12.5
インドネシア	82.3	6.3	11.4	57.7	16.7	25.6	37.3	28.5	34.2
フィリピン	63.8	14.1	22.2	41.6	25.4	33.0	53.0	29.2	17.8
ベトナム	70.6	7.1	22.4	50.0	20.0	30.0	54.1	28.2	17.6
インド	79.7	8.7	11.6	64.7	10.3	25.0	63.8	23.2	13.0
中国 (注)	73.0	8.2	18.8	49.3	18.9	31.8	58.0	32.1	9.9

大幅な減少

(注)「中国」は、2005年12月～2006年1月に、中国・北アジア地域を対象に、ジェトロが実施した同様の調査結果による。

- ASEAN 6 カ国およびインドの2005年の営業利益は、8割近くの企業が黒字と回答。
- 2005年の営業利益が改善したと回答した企業は全体の49.6%で、その事由として生産効率改善、輸出拡大、そして進出国での内需拡大を挙げる。
- 2006年見通しでも「改善」が半数近く。ASEANでは内需に加え、輸出拡大を見込み、インドでは圧倒的に国内市場での販売拡大が見込まれている。
- 2006年の営業利益改善の源泉は、設備更新・効率化やローカル人材育成などを主体とした生産効率改善とする企業が半数以上に達する。

営業利益の改善の理由： 生産効率の改善と輸出拡大から

営業利益が改善するとする理由(複数回答) 上段 = 2005年、下段 = 2006年

生産効率改善や輸出拡大で2006年の改善を見込む

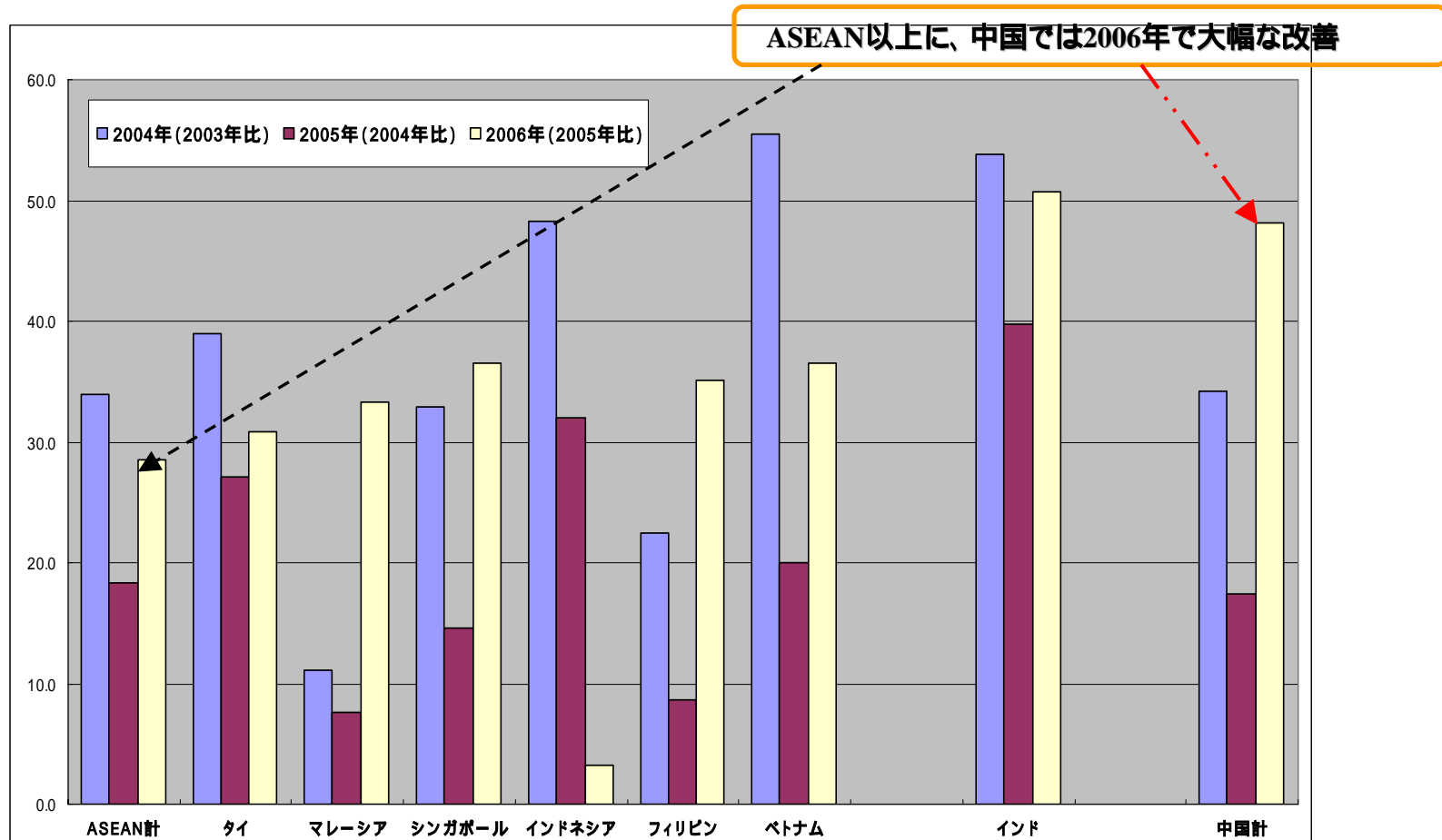
単位: %
上段: 2005年、下段: 2006年

	輸出拡大による売上増加	進出国市場での売上増加	価格上昇/値上げによる売上増加	価格下落/値下げによる売上増加	調達コストの削減	人件費の削減	その他支出の削減	高付加価値製品の製造開始/拡大	生産効率の改善	その他
総数	44.5	43.0	21.9	3.2	19.4	9.1	17.3	24.9	45.1	6.8
	48.5	41.7	14.0	3.8	27.4	8.3	21.1	37.4	51.5	6.6
A S E A N 計	45.8	41.2	21.6	2.8	18.4	8.4	16.5	24.4	44.4	7.0
	50.2	39.0	13.6	3.8	26.8	7.7	20.4	38.0	50.9	6.3
イ	38.1	60.0	25.7	1.0	13.3	3.8	13.3	23.8	41.0	6.7
タ	51.5	51.5	11.3	5.2	28.9	6.2	15.5	37.1	51.5	6.2
マレーシア	45.2	27.4	16.4	2.7	23.3	16.4	12.3	34.2	46.6	4.1
	43.0	34.2	10.1	3.8	29.1	7.6	21.5	41.8	49.4	8.9
シンガポール	53.3	31.1	22.2	2.2	15.6	13.3	17.8	26.7	28.9	4.4
	66.0	34.0	12.8	-	29.8	10.6	14.9	31.9	46.8	6.4
インドネシア	41.1	48.9	27.8	2.2	20.0	10.0	21.1	20.0	48.9	5.6
	45.8	35.6	25.4	3.4	18.6	8.5	27.1	40.7	50.8	10.2
フィリピン	55.8	22.1	15.6	7.8	20.8	5.2	22.1	20.8	55.8	13.0
	54.1	26.5	10.2	5.1	27.6	10.2	22.4	39.8	55.1	4.1
ベトナム	50.0	47.5	17.5	-	17.5	2.5	10.0	22.5	35.0	7.5
	41.3	56.5	17.4	2.2	23.9	2.2	21.7	32.6	47.8	2.2
インド	31.8	61.4	25.0	6.8	29.5	15.9	25.0	29.5	52.3	4.5
	31.8	68.2	18.2	4.5	34.1	13.6	27.3	31.8	56.8	9.1
中国	47.5	52.5	9.2	1.4	32.6	5.7	17.7	34.8	44.7	9.9
	44.7	49.4	8.8	3.5	38.2	10.0	26.5	41.2	58.8	7.1

ベトナム、インドでは進出先市場拡大による利益改善を期待

2006年、ASEANよりも中国で 営業利益改善に大きな期待感

DI値(注)でみたASEAN・インド及び中国の国・地域別営業利益見通し(前年比)(2004年は決算値)



(注)DI値とは「改善した」と回答した企業の割合から、「悪化する」と回答した企業の割合を引いた残差。